



2025年2月12日

各位

会社名 東海カーボン株式会社  
代表者名 代表取締役社長 長坂 一  
(コード番号:5301 東証プライム)  
問合せ先 理事財務経理部長 平井 直樹  
(TEL. 03-3746-5100)

### 特別損失の計上及び通期連結業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

当社は、2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）において、特別損失を計上するとともに、2024年2月13日に公表いたしました2024年12月期の通期連結業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 減損損失及び関係会社株式評価損の計上について

当社グループのスメルティング&ライニング事業の資産について、収益性が低下し、のれんを含む当該資産グループの回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから、取得時に計上したのれん及び顧客関連資産等の未償却残高について減損処理を実施し、減損損失 61,239 百万円を特別損失として計上いたしました。

上述の要因により、個別決算においても、関係会社株式評価損 31,861 百万円を特別損失として計上いたしました。なお、関係会社株式評価損は、連結決算においては消去されるため、連結損益への影響はありません。

#### 2. 事業再編構築費用及び減損損失の計上について

当社は、滋賀工場（滋賀県近江八幡市）の生産終了（2025年7月予定）に伴い、黒鉛電極製造設備に係る解体撤去費用等の見積額について、事業再編構築費用 4,101 百万円を特別損失として計上いたしました。併せて、同設備の回収可能価額が帳簿価額を下回ったことから、減損処理を実施し、減損損失 2,646 百万円を特別損失として計上いたしました。

#### 3. 2024年12月期の通期業績予想と実績の差異（2024年1月1日～2024年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	370,000	23,000	23,000	15,000	70.35
今回実績 (B)	350,114	19,386	22,579	△56,736	△265.94
増減額 (B-A)	△19,885	△3,613	△420	△71,736	
増減率 (%)	△5.4	△15.7	△1.8	—	

(参考) 前期実績 (2023年12月期)	363,946	38,728	41,607	25,468	119.45
--------------------------	---------	--------	--------	--------	--------

#### 4. 差異の理由

対面業界である鉄鋼の市況低迷や新興勢力との価格競争激化、アルミ電解用カソードの需要減退と競合の積極攻勢による売価の低下等により業績が悪化し、売上高、営業利益、経常利益は、それぞれ実績が業績予想を下回ることとなりました。

また、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、スメルティング&ライニング事業及び黒鉛電極事業において特別損失を計上したことにより、実績が業績予想を大幅に下回り、当期純損失△56,736百万円となりました。なお、特別損失の経緯につきましては、「1. 減損損失及び関係会社株式評価損の計上について」及び「2. 事業再編構築費用及び減損損失の計上について」をご参照下さい。

以上